

第 104 号
2021 年 (令和 3 年)
5 月

たけはら

市民と議会

<http://www.city.takehara.lg.jp/gikai/>

特集	2
予算審査	4
採決の結果・議会のうごき	6
主な議案	8
一般質問	9
発議	11

特集

楽しく笑顔いっぱいの
竹原学校給食を



▲「学校給食センター」のみなさん

… 傍聴の際には「自宅での検温・マスクの持参」をお願いします …

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、議会を傍聴される皆様には、議場への入場前に体温・体調等の申告をいただき、入場時にはマスクの着用、手指のアルコール消毒をお願いすることといたします。傍聴に来られる際には、あらかじめ自宅での検温と、マスクの持参をお願いいたします。

また、傍聴する際には、他の傍聴者と2メートル以上の間隔を空けて着席ください。感染拡大防止のため、皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

特集

下垣内議員・松本議員が聞く

楽しく笑顔いっぱい 竹原学校給食を

学校給食センターを訪れて
職員の方にお聞きしました。



Q 学校給食のメニューは
多彩ですが、どのように
工夫されていますか。

栄養士が学校給食のメニューを作成し
ており、年間計画を立てて月ごとに行事
食・広島県の料理・日本各地の料理・食
育の日の献立・竹ちゃん給食(竹原料理
コンテスト入賞作品)などを取り入れな
がら作っています。

Q 毎日何食
作っているのですか。

17人位で1日平均1630食作って
います。
仕事内容は少しハードで大変ですが、
働き甲斐のある職場です。



給食センター 副所長
中倉さん



Q 地産地消率を上げる工夫は
されていますか。

給食物資は入札で納入業者を決定していますが、地場産物を優先して仕入れています。
また、竹原市産業振興課と連携を図り、市内の農家等を紹介して頂いています。地場産物の使用率の向上を目指していますが、農家の方々が高齢化してきており、大量に調理するため地場産物の確保が困難となっています。

Q 調理員さんが気をつけていることはありますか。

児童・生徒さんに安心・安全な食事を届けたい思いで一生懸命取り組んでいます。異物が食事に入らないように目視確認を徹底しています。

Q 給食の配送業務で気をつけていることはありますか。

納品・回収時に学校敷地内での子ども飛び出しには細心の注意を払っています。



Q やりがいを感じるのとはどんな時ですか。

「給食が楽しみ」「おいしかった」など子どもの声や笑顔に、頑張る元気をもらっています。



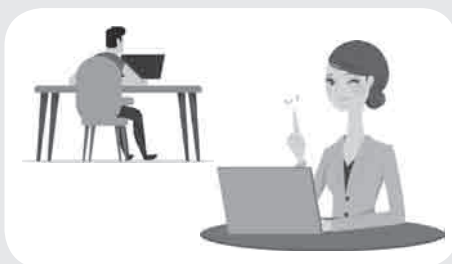
誇らし、竹原市。」の実現に向けて

令和3年度
当初予算可決！

●主な審査内容（全体審査から）

移住就業支援事業、関係人口及び移住・定住人口創出事業

- ◎：移住事業をより充実させ、先輩移住者の発信を活用しては。
- ▲：テレワーク体験、竹原暮らしの体験ツアー、PRパンフレット等を計画しており、移住予定者のニーズを分析すると共に、発信力を強化し、本市の知名度・認知度を上げていく。



デマンド交通実証運行事業

- ◎：公共交通事業は全市的な問題であり、様々な市民の要望を集約して、将来的な公共交通システムの在り方を調査研究すべきでは。
- ▲：利用者数、アンケート、事業収支等の収集データを活かして、地域課題について地元の住民と協力しながら施策を推進していく。



妊婦健康診査運営費補助事業、産婦健康診査事業

- ◎：産科医療を今後より一層充実させるべきでは。
- ▲：今年度から月2回の検診を6回にした事を始め、市民への周知、たけはらっこネウボラ育児支援強化事業等の施策と併せて、妊娠時から子育て支援まで切れ目なく行える体制づくりの構築により充実させる。



地域まるごと支え合い体制づくり事業（重層的支援体制整備事業への移行準備事業）

- ◎：本事業で地域課題の把握、適材適所の職員配置、事業の効果的な達成をどのように成し遂げるのか。
- ▲：地域住民、社会福祉協議会、民生児童委員、医療機関、介護事業者、企業等と連携しながら推進していくつもりだが、容易に事業効果を図れる性質のものでないため、関係者との協力を地道に丁寧に行い、体制づくりに努めたい。



●本市の予算編成・財政（提言）

税収の正確な把握に基づく予算編成の在り方、長期にわたる財政構造の課題について、今後はよりの確な予算査定・執行による本市の課題解決に傾注すべきである。

将来都市像「元気と笑顔が織り成す暮らし

■予算特別委員会

委員長 山元 経穂 副委員長 下垣内 和春

令和3年第1回定例会において、議長を除く13名で構成される予算特別委員会が設置されました。一般会計、特別会計、企業会計の当初予算9会計が本委員会に付託され、4回の個別審査の後、市長臨席による全体審査を行い、これらの審査を踏まえた上で、討論採決した結果、9会計議案全てを原案のとおり可決しました。

■委員長報告による委員長要望

委員長報告において、以下の3点を要望いたしました。

- ①委員会の審査中に各委員から指摘があった点を意に留め、現在、本市が計画実施中の財政健全化計画を不断の努力で実行され、効率的・効果的な業務改善を目指して、適切な予算の執行に努めて頂く事。
- ②令和3年度の予算で平成30年7月豪雨からの復興が完了する見込みであるが、本当の復興はこれからだと考える。
被災での体験を語り継ぎ、引き続き市民に各種災害に対する防災意識の向上・啓発に努めて頂く様、我々の責務を共に果たしていく事。
- ③新型コロナウイルス感染症対策について、国内で未だに収束の気配を見せない新型コロナウイルスのため、市民の日常生活や経済活動が困難を窮めている。
令和3年度においても、予算措置を含めて柔軟かつ機動的な施策の対応で臨んで頂く事。

討 論

●賛成討論

令和3年度においては、災害からの早期復旧・復興と災害に強い町づくりに向けた取組及び新型コロナウイルス感染症等に対応した社会経済の構築に向け実行するとしている。

また、本市の特色を活かし、暮らしの向上を図る「たけはら元気プロジェクト」を更に推進する事業に重点的に予算配分されている。

執行にあたっては、最終年度の取組とされている、平成30年7月豪雨災害からの復旧・復興、新型コロナウイルスワクチン接種の計画的な実施、財政健全化計画の着実な実行、その他各事業などの遂行のため、全庁あげて「元気と笑顔が織り成す暮らし誇らし、竹原市。」の実現に向けて確実に成果を出されることを大いに期待し、議案第1号令和3年度竹原市一般会計当初予算案に賛成いたします。
下垣内 和春

●反対討論

地方自治体の第1の仕事は、地方自治法第1条の2「住民福祉の増進」など、住民の暮らし・命と安全を守ることです。在宅障害者デイ・サービスセンターの廃止は保護者の願いを無視し、弱者切り捨ての行政です。

また、吉名・荘野出張所の廃止は身近な住民サービスの低下であり、地域の賑わいを喪失させ、竹原市の人口減少を加速させることは明らかです。

市立竹原書院図書館を指定管理者制度で管理・運用することは、長期的視野でみると竹原市の知的・文化的・歴史的な財産等を劣化させ、市民のニーズ等に的確に応えることを阻害しかねません。

私は、あらためて竹原市財政健全化計画の中止・撤回を求め、予算案に反対します。

松本 進

議案番号	議案名等	議案等の概要	委員 付託 会託	下 垣 内	今 田	竹 橋	山 元	高 重	堀 越	川 本	井 上	大 川	道 法	宮 原	吉 田	宇 野	松 本	議決 結果
議案 第27号	竹原市個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例案	竹原市精神障害者医療費支給条例の制定に伴い、個人番号の利用範囲を追加するもの	民生	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	×	原案 可決
議案 第28号	市立竹原書院図書館設置及び管理条例の一部を改正する条例案	令和3年4月1日から市立竹原書院図書館の休館日を変更するもの	総務	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	×	×	×	原案 可決
議案 第29号	令和2年度竹原市一般会計補正予算(第12号)	歳入歳出それぞれ347,009千円を増額補正するもの	総務	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	原案 可決
議案 第30号	令和2年度竹原市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	歳入歳出それぞれ61,606千円を増額補正するもの	民生	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	原案 可決
議案 第31号	令和2年度竹原市貸付資金特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出それぞれ860千円を増額補正するもの	総務	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	原案 可決
議案 第32号	令和2年度竹原市介護保険特別会計補正予算(第3号)	歳入予算の区分ごとの金額を変更するもの	民生	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	原案 可決
議案 第33号	令和2年度竹原市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	歳入歳出それぞれ311千円を増額補正するもの	民生	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	原案 可決
議案 第34号	令和2年度竹原市下水道事業会計補正予算(第1号)	収益的支出13,385千円、収益的収入12,161千円、資本的支出56,837千円、資本的収入50,374千円を減額補正するもの	民生	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	原案 可決
議案 第35号	竹原市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	職務の級の位置付けを見直すとともに、職員の職名について、職務段階に応じた職名に改めるもの	総務	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	×	原案 可決
議案 第36号	竹原市国民健康保険条例及び竹原市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例案	新型インフルエンザ等対策特別措置法等が改廃されたことに伴い、必要な字句の整理を行うもの	総務	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	原案 可決
議案 第37号	竹原市職員の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例案	職務の級の見直しに伴い、特例措置の対象となる職務の級及び算出の基礎額に係る必要な規定の整備を行うもの	総務	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	×	原案 可決
議案 第38号	令和2年度竹原市一般会計補正予算(第13号)	歳入歳出それぞれ58,466千円を増額補正するもの	総務	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	原案 可決
議案 第39号	令和3年度竹原市一般会計補正予算(第1号)	歳入歳出それぞれ190,427千円を増額補正するもの	総務	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	原案 可決
陳受 第3-1号	新型コロナウイルス感染症により被害を受けた飲食事業者等に対する支援のお願い	竹原市議会会議規則第145条の規定により陳情を処理するもの	民生	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	採択
陳受 第3-2号	新型コロナウイルス感染症の影響により経営状況が悪化している理美容業界への支援に関する要望	竹原市議会会議規則第145条の規定により陳情を処理するもの	民生	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	採択
請受 第3-1号	新型コロナウイルス感染症拡大に対する支援等の請願	地方自治法第124条の規定により請願を提出するもの	民生	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	採択
発議 第3-1号	竹原市議会議員の議員報酬の特例に関する条例の一部を改正する条例案	議員報酬の額を減額する特例措置を、令和4年3月31日まで延長するもの	省略	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	退席	原案 可決
発議 第3-2号	竹原市議会政務活動費の特例に関する条例の一部を改正する条例案	政務活動費の額を減額する特例措置を、令和4年3月31日まで延長するもの	省略	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	原案 可決
発議 第3-3号	竹原市議会委員会条例の一部を改正する条例案	竹原市の行政組織が改正されることに伴い、常任委員会の所管について改正後の行政組織に応じた体制とするもの	省略	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	×	原案 可決
発議 第3-4号	竹原市議会会議規則の一部を改正する規則案	地方議会においても議会運営に当たり押印を求めなくても特段支障がない事項についてはこれを廃止することとするもの	省略	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	原案 可決

議会のうごき

- | | | |
|---------------|---------------------|--------------------|
| 1月25日 議会運営委員会 | 24日 本会議 | 12日 議会運営委員会 |
| 2月3日 全員協議会 | 25日 本会議 | 本会議 |
| 10日 議会運営委員会 | 全員会議 | 総務文教委員会 |
| 12日 議会運営委員会 | 3月2日 予算特別委員会 | 会派代表者会議 |
| 本会議 | 3日 予算特別委員会 | 25日 民生産業委員会 |
| 予算特別委員会 | 4日 予算特別委員会 | 27日 広島中央環境衛生組合 定例会 |
| 18日 総務文教委員会 | 民生産業委員会 | |
| 19日 民生産業委員会 | 5日 予算特別委員会 | |
| 22日 議会運営委員会 | 6日 広島中央環境衛生組合 全員協議会 | |
| 民生産業委員会 | 9日 予算特別委員会 | |

※この間、広報広聴委員会は4回開催しました。(2/3, 2/16, 3/12, 4/15)

… 主な議案 …

議案第19号 竹原市支所及び出張所設置条例の一部を改正する条例案

- 内 容／出張所における取扱件数の減少を踏まえ、吉名出張所及び荘野出張所を廃止し、窓口機能を本庁へ集約することとし、併せて出張所掲示場を廃止するもの。
- 総務文教委員会での主な質疑
 - ・質 疑／出張所を廃止することで地域のにぎわいが少なくなるが、対応を考えているのか。
 - ・答 弁／代替手段の中で交流センターを中心に、地域の団体との取り組みを進めたい。

議案第29号 令和2年度竹原市一般会計補正予算（第12号）

- 竹原中央緑地広場施設整備事業……………1億4500万円
- 内 容／魅力と賑わいに満ちた都市の実現を目指すため、旧竹原福祉会館建物を解体し、人々が集い、交流する緑地広場施設を整備する。
 - ・測量設計委託料…200万円
 - ・施設整備工事…1億4300万円
- 総務文教委員会での主な質疑
 - ・質 疑／国の補助金を活用して解体、整備するのであれば、今後用途の変更は可能なのか。
 - ・答 弁／10年間を経過すれば行政目的で転用することは可能です。

議案第38号 令和2年度竹原市一般会計補正予算（第13号）

- 電子マネーを活用した消費喚起事業…………… 2,820万円
- 内 容／新型コロナウイルス感染症の拡大により減少した市内の経済活動について、消費行動を促進するため、電子マネーを活用した消費喚起事業を実施する。
 - ・電子マネーポイント還元事業委託料…2,820万円

議案第39号 令和3年度竹原市一般会計補正予算（第1号）

- 商業者等支援給付金事業…………… 4,237万5千円
- 内 容／新型コロナウイルス感染症の拡大により経営に悪影響を受けている観光関連事業者（宿泊事業者、交通事業者、食品関連事業者等）を支援するため、給付金を支給する。
 - ・商業者等支援給付金……………4,237万5千円
- プレミアム付き商品券発行事業…………… 7,438万6千円
- 内 容／新型コロナウイルス感染症の拡大により減少した市内の経済活動について、消費行動を促進するため、使用場所が市内店舗に限定されたプレミアム付き商品券を発行する団体に対し、補助金を交付する。
 - ・プレミアム付商品券事業補助金…7,174万1千円
 - ・印刷費、通信運搬費他……………264万5千円
- 電子マネーを活用した消費喚起事業…………… 2,820万円
- 総務文教委員会での主な質疑
 - ・質 疑／それぞれの事業を、事業者、市民に対してどのように周知するのか。
 - ・答 弁／事業者に対しては、広報紙、SNS、タネット等のほかに商工会議所等の団体を通じて、市民に対しても、多様な方法を使って、漏れのないように周知を徹底していきたい。



いまだ よしお
今田 佳男

●ふるさと納税の現状とご寄附の活用について
●子どもたちの教育環境の整備について



質問 ふるさと納税の状況と今後の取組についてお聞かせください。

答弁 市長 令和 2 年度のふるさと納税の状況は、令和 3 年 1 月末現在で、寄付額 5,933 万円であり、過去最高額となっております。

今後においても、ふるさと納税利用サイトの追加や魅力ある返礼品の拡充等に取組み、リピーターの確保と新たな寄附者の獲得に努めてまいります。

質問 竹原市立学校適正配置懇話会でスピード感のある議論が展開されることを望むが、諮問の内容、今後のスケジュールをお聞かせください。

答弁 教育長 諮問内容

①市立学校の適正配置及びブロック制の再編について
②市立学校の統合再編について

③市立学校の統合再編の時期について

④小学校・義務教育学校前期課程学校選択制の導入の是非について

今後のスケジュールにつきましては、まずは懇話会

において、保護者対象のアンケート等の実施と分析等も含め、概ね 1 年後に答申をいただけることを目指し、その後、学校適正配置計画等の策定において市民等へ方向性を示してまいります。

質問 市内高校と情報交換の場を設けてニーズを聞き取りすれば、行政が積極的に支援できることもあるのではないか。

答弁 市長 市内の県立高校 2 校につきましては、本市における将来のまちづくりを担う人材育成及び地域の活力を高める上でも、その果たす役割は大きいものと認識しております。

そのため、市といたしましても、市内高校の活性化に向けて、学校と情報共有できる機会を活かして、引き続き情報交換するなどし、行政としてできる支援について、検討してまいります。

●小中学校の児童生徒数の推移

平成 15 年度	2573
令和 2 年度	1396
令和 12 年度	952
令和 22 年度	669

●コロナ禍における支援について
●スマートフォンでデジタル社会への不安解消



どうほう ともえ
道法 知江



質問 新型コロナウイルス感染症対策支援制度で事業者向けの支援では執行額が達成されていない事業が多数あります。事業費を計上したということは困っている人を助け、使っていただ

く予算です。しっかりとした周知をされ、十分な対策事業となったのか、事業者向け各種支援制度の執行額、執行率をお伺いします。

答弁 市長 感染拡大防止協力支援負担金、事業費が 3 千 92 万円、執行額は 1 千 1 05 万 8 千円、執行率は 35・8%です。

質問 支援金制度（頑張る飲食店）は売り上げが前年比 30%以上減少した飲食店を県と市が支援するもので、必要経費を専決処分により計上しました。

収入が減った人に特例貸付制度が 2 種類あります。緊急小口・総合支援資金の相談と貸付件数を伺います。

答弁 市長 緊急小口資金相談件数（重複）222 件、貸付 64 件。総合支援資金の相談件数 178 件、貸付 28 件ですが、小口資金は据え置き期間終了後、住民税非課税世帯は返還が一括免除

され、総合支援資金の償還免除要件等については引き続き国で検討されます。

質問 女性への影響と支援では、迅速な支援につなげる SNS・LINE 活用は検討していますか。

答弁 市長 他の自治体における活用状況について、情報収集を進める中で引き続き調査検討をしております。

質問 行政のデジタル化も進み、スマホの活用への支援を誰でも学べるよう、アドバイザー設置や専門職の配置は考えられていますか。

答弁 市長 デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスが選択でき「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」が示されました。本市においてもこうした取り組みを積極的に活用し、高齢者のスマホ利用に対するサポートに、関係機関と連携して取り組んでまいります。





まつもと
松本

すすむ
進

●広島県水道広域連携(県内1水道)の参加表明は撤回せよ ＝竹原市の水道事業・地下水源を守れ!



質問 水道事業の広域連携の目的は、健全な経営基盤の確立です。

竹原市水道「中長期の整備方針」(総事業費約54・8億円)は竹原市単独経営が前提です。

①水道事業補助金の採択条件(＝水道料金等)に合致しない竹原市は、他市よりも健全経営を確立しているのではありませんか。

②竹原市は上水道水源100%を賄う取水能力がありながら十分に活用していません。

県内1水道事業に参加して10年後も、現在の給水量・給水率を確保できる明確な根拠を示してください。

③広島県用水受水費総額は今日までいくらですか。竹原市が県用水受水中止による返還金、その根拠規定はありますか。

④今、県用水受水は太田川水源です。福富ダムのバックアップ機能強化に伴う事業費と竹原市の負担額、水需要の根拠は何ですか。

⑤広域連携に伴う21市町参加と4市が不参加後の水道料金等の竹原市の試算資料はいつ提示されますか。

答弁 市長 ①平成28年度に中長期整備方針を策定し、収支計画を立て施設の整備・更新をしています。

水道事業の経営の健全化や効率化は良好です。

②10年後も、自己水源と県用水の割合を概ね維持します。

③県用水受水費総額は昭和59年4月から令和元年度末まで36年間に約72億円です。受水中止の違約金は、これまで算出例がなく算定は困難と県から伺っています。

④福富ダムの総事業費は約56億円で、竹原市の負担は30年間で約1億5千万円です。災害時の断水リスクの低減が図られ有効です。

⑤広域連携の試算資料は、令和2年6月に策定の市町ごとの水道料金等が公表されています。

統合及び統合以外の連携等を選択後の試算資料は、令和3年度に設置の準備協議会で事業計画を検討し、再試算が行われた段階で議会へその内容を説明します。



の
宇野

たけのり
武則

●市長就任3年を振り返って ●図書館の指定管理委託について



質問 現在竹原市は5年計画で財政健全化に取り組んでいる最中ですが、教育長に財政改革の基本認識について伺います。

答弁 教育長 教育委員会の所管する施策全体を通して、基本方針である行政サービスの質的向上、効率的な組織の構築を目指していきま。無駄は省いていくが、必要なところはしっかりとやっていくことが、行財政改革の重要な部分であると心得ています。

質問 令和2年度の図書館運営の人員費、土地建物の賃貸借料、その他の諸経費について伺います。

答弁 教育長 令和2年度予算ベースで人員費9名分33,765千円、施設借上料等維持管理費7,137千円。自動車文庫、図書館システム使用料などの諸経費が6,656千円で総額5,657万円となります。

質問 令和2年市立書院図書館はポロボーガル方式によって業者選定を実施(参加業者1社)により東京の業者に決定。指定管理業務委託が同年12月議会で議決。提案された予算は5年間で

2億6,860万円。年額5,400万円であり、職員は現9名から7名となり、当然正職員は市に復職となり、2名の人員費は本給その他諸手当を含め13,159千円となり、加えて共済組合負担金は2,798千円。図書館運営は市から企業に経営形態が変更となりますが、今後の取組を伺います。

答弁 教育長 今後市と指定管理会社は協定書、業務仕様書、業務提案書に基づき協議を進め、図書購入は事前に市において承認する等様々な場面で連携を図りながら、市民サービス向上に努めます。

質問 事業の外部委託のメリットは経費の削減にあります。自治法にある最少の経費で最大の効果を私に求めているのであります。市長の認識を伺います。

答弁 市長 民間で出来ることは民間でお願いします。図書館は経費の増額をさせる事業ではなく、精査して切り詰めるところは可能な限り切り詰めていきます。今後もご提言を踏まえ、行政運営を進めてまいります。



たけはし かずひこ
竹橋 和彦

●本市における自治会の充実・再構築に向けて



質問 自治会の加入状況について伺います。

答弁 市長 自治会への加入状況につきましては、平成19年度の加入率は、83・9%、令和2年4月1日現在では、75・2%、平成19年度と比べ8・7ポイント減少しています。

質問 地域と行政の関係はどのような認識、位置づけをしていますか。

答弁 市長 地域と行政の関係につきましては、対等な関係のもとに、それぞれの独自性を尊重しながら役割を分担し、協力しながら地域づくりを行うことで、有機的な連携が図られるものと考えております。

質問 行政と地域の境界にある取組はどう考えますか。

答弁 市長 近年、社会状況が大きく変化する中で、住民の生活様式や価値観は多様化し、地域コミュニティの低下が懸念されており、このような地域の課題解決については、地域の主体的な活動を基本としながらも、地域での解決が困難な場合は、地域と協議する中で、行政の支援について検討していく必要があると考えま



す。

質問 行政協力員や集落支援員の概要について伺います。

答弁 市長 どちらも地方自治体が委嘱し、地域の点検活動、地域住民の意見等の聴取、調査及び状況把握に関する活動を行うものであり、集落支援員を配置する費用に対して、総務省から地方自治体に特別交付税による財源措置が行われることとなっております。

●発議 第3-3号

竹原市議会委員会条例の一部を改正する条例案

竹原市の行政組織が改正されたことに伴い、常任委員会の所管について改正後の組織に応じた体制とするもの。

総務文教委員会

●総務企画部

- ・総務課
- ・危機管理課
- ・財政課
- ・企画政策課
- ・産業振興課

●教育委員会

- ・総務学事課
- ・文化生涯学習課

●公営企業部

- ・水道課
- ・下水道課

●その他行政委員会

- ・会計課
- ・農業委員会
- ・選挙管理委員会
- ・監査委員会
- ・公平委員会

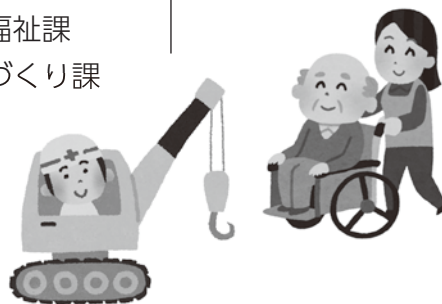
民生都市建設委員会

●市民福祉部

- ・市民課
- ・税務課
- ・忠海支所
- ・社会福祉課
- ・健康福祉課
- ・地域づくり課

●建設部

- ・建設課
- ・都市整備課



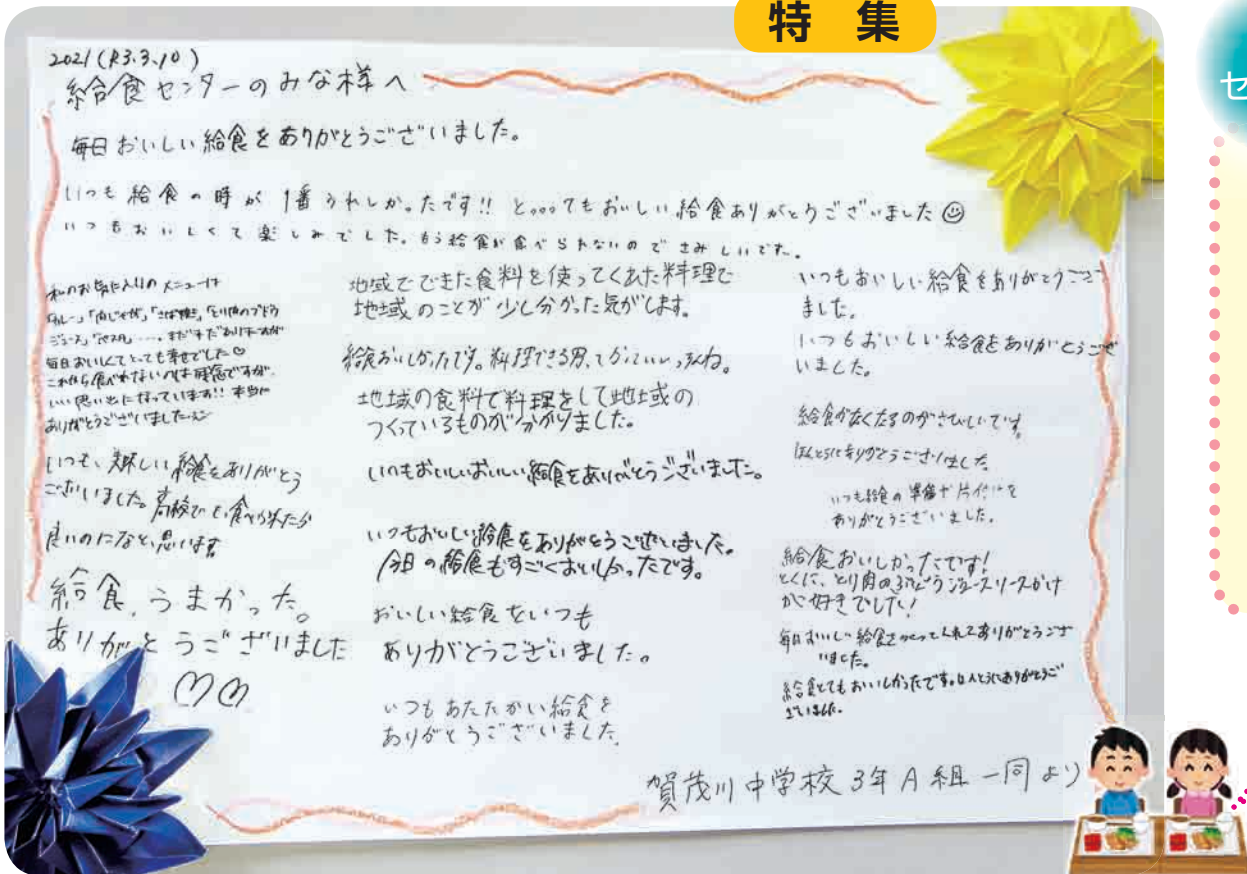
※□は移管した課

特集

給食センター

うれしい生徒の声

コロナに気をつけて静かに食べてます。



特集後記

この特集で、給食ができるまでに多くの人が学校給食に携わっておられることを知っていたら、子どもたちの「おいしい」「ありがとう」の声や成長する姿が見られることを仕事の励みに、地産地消を取り入れ、栄養のバランスを考えた安心安全な給食を愛情込めてつくられていることが伝わったことと思います。炊きたてのごはんや旬の野菜はおいしく、子どもたちの祖父に「いっぱい食べよ」と言われたことがなつかしく思い出されます。もちろん給食は楽しみでした。竹原市学校給食のホームページでは、「すくすくだより」が掲載され、食育に関する情報を発信されています。ぜひ参考にしてください。子ども達には、これからもたくさん人の想いを感じて、感謝しながら食べてほしいです。

下垣内 和春

お知らせ

くわしくは会議録で...

掲載されている一般質問や答弁は、要約したものです。本会議の内容をくわしく知りたい方は会議録でわかります。市の議会事務局と竹原書院図書館に備えてありますので、ご利用下さい。また、市のホームページにも掲載しています。

YouTube JP

竹原市議会

検索



次回定例会市議会は、6月中旬からの予定です。みなさん、市議会を傍聴しましょう。

編集後記

「まん延防止4県追加決定・20日から愛媛も検討」「緊急事態・尾身氏「来週判断を」」の新聞報道(4月17日付)に市民や事業者の不安が募ります。広島県は4月から、県内5カ所のPCRセンター等を活用して全県民対象・無料でPCR検査体制を強化しています。竹原市で新型コロナウイルス接種の予約受付が開始された4月5日は電話が殺到し、数量枠が当日夕方には終了しました。予約時の混乱を改善するため、予約受付が年齢順に変更されています。また、感染力が強いとされる変異株でコロナ感染第4波が危惧されています。3密(密閉・密集・密接)の回避、消毒、マスク着用など新しい生活様式の実行で健康管理を強めましょう。

「広報広聴委員」委員長 松本 進

副委員長 井上美津子

下垣内和春 川本 円

宇野 武則 松本 進